

令和6年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

教育政策課

1 施設の概要等

施設名	府中市立図書館		
所在地	本館/府中市府中町43番地 上下分室/府中市上下町861番地3		
設置目的	市民の教養と文化の発展に寄与する		
施設・設備	図書館		
指定管理者	R4.4.1	～	R9.3.31 株式会社図書館流通センター

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	イベント参加者 数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	1,400 人	1,404 人	512 人	4 人	100.3%
R5	1,400 人	1,841 人	437 人	441 人	131.5%	
R6	1,400 人	1,969 人	128 人	569 人	140.6%	
R7	1,400 人					
R8	1,400 人					
増減理由	本館で毎月2回実施している「おはなし会」は、コロナ禍の時には2階アルフチュールで開催していたが、2024年6月から、1階おはなしのへやでの開催に戻し、利用者が気軽に参加していただけるようになった。このほか、ヒロシマ被爆80年を前にした講演会や、ふれあいホールで大人も子どもも一緒に対局した将棋教室など、従来と変わったニュース性あるイベントに挑戦。絵本読み聞かせ講座には有名絵本屋経営者を招くなど、積極的な企画立案を行った。					
利用状況	年度	目標値 [事業計画]	来館者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	R4	45,000 人	45,355 人	8,471 人	355 人	100.8%
R5	45,000 人	46,871 人	1,516 人	1,871 人	104.2%	
R6	45,000 人	47,220 人	349 人	2,220 人	104.9%	
R7	69,000 人					
R8	69,000 人					
増減理由	コロナ禍が抜けても、一時、広島県内にインフルエンザ警報が発令されるなど、来館者数は右肩上がりとはいえなかったが、わずかながらも増加傾向を維持することができた。なお、令和7年度からは、スタッフによる手打ちのボードウォッチング方式ではなく、自動カウントセンサーによる計測値を採用する予定。自動計測は数値が高く出る傾向があることを考え、令和7年度以降の目標値を6万9000人とする。					

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	各種イベント参加者からのアンケート(BM保育所訪問、講演会、DL実演コーナー、将棋大会、好きな本調査など)	イベント参加者、児童、施設責任者など約200人
	ご意見箱への投書	
	【主な意見】	【その対応状況】
	平安文化に関する講演会などでは、「よかった」「もっと続けてほしい」などの意見を多くいただいた。	講演会で人気の高い廣保恭子さんには毎年、継続して講師をお願いする方針である。
	将棋、被爆など新たなジャンルの講演会や講座に対しても、好意的なご意見が多かった。	外部の専門家とつながって情報発信していく重要性を改めて認識した。

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考			
報告書	年度	○	事業報告			
	月報	○	月次報告			
	日報(必要随時)	○				
管理運営会議		【特記事項等】				
12回	会場 府中市立図書館(本館)	・月報の報告を受け、施設に対する苦情や修繕箇所などの情報を共有した。				
現地調査 (実施月)		【指定管理者の意見】				
1月	2月	3月	4月	5月	月報の提出時に確認事項などを共有することができた。また、問題があれば、即時、市側と課題を共有し、対策に踏み切れる体制が取れている。	
○	○	○	○	○	【市の対応】	
6月	7月	8月	9月	10月	・図書館運営協議会の実施(12月26日、3月5日の2回)	
○	○	○	○	○	・労働条件チェック(6月25日)	
11月	12月					
○	○					

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	87,285			R4	48	
R5	88,185	900	R5	93	45		
R6	87,285	-900	R6	48	-45		
R7			R7				
R8			R8				

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R5決算額	R6決算額	対前年度比	主な増減理由等	
委託事業	収入	市委託料	88,185	87,285	-900	
		料金収入	93	48	-45	
		その他収入	0	34	34	雑誌スポンサー制度、市制70年イベント
		計(A)	88,278	87,367	-911	
	支出	人件費	54,853	54,700	-153	
		光熱水費	4,274	4,718	444	
		建物管理料	5,115	5,115	0	
		清掃・警備費等	建物管理料に含む	建物管理料に含む	-	
		施設維持修繕費	建物管理料に含む	建物管理料に含む	-	
		事務局費	18,505	18,306	-199	
その他支出		5,447	5,353	-94		
計(B)	88,194	88,192	-2			
収支①(A-B)		84	-825	-909		
自主事業	収入(C)	0	0	0		
	支出(D)	0	0	0		
	収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)		84	-825	-909		

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	<p>R6年度は、図書館をさまざまな情報の「発信拠点」として位置づけ、「ここに来れば新しいことを知ることができる」と思ってもらえる図書館づくりを目指してきた。</p> <p>「おはなし会」など図書館での定番イベントを一層充実させたのに加え、市内の保育所に移動図書館で訪問する活動や、公民館まつりなど館外活動に積極参加した。さらに、過去にはあまり行われなかったジャンルの講演会やイベントの企画立案・開催に力を入れた。</p> <p>また、ミニコミ紙や公民館だよりといった地域情報張り出しなどの館内掲示に力を入れたほか、フェイスブックだけだったSNSの活用を、新たにInstagramなどに拡充させ、広報活動を一層充実させた。</p>	<p>プレスリリース、公民館便りの掲示など、図書館に訪れた人に対する情報発信、SNSを活用した情報発信など、多くの「発信拠点」としての取り組みを実施された。</p> <p>講演等の企画についても、図書館スタッフ等の人材活用、外部から講師の招聘など工夫を凝らして、参加者を増やす取り組みが出来ている。</p>

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> ○各種図書サービスの利用状況について分析と検討を行い、目標を見定めつつ、どんな対策が必要なのかを明確にして施策を推進する。 ○3階書庫の整理作業を引き続き進める。 ○経年劣化が激しい本館建物の修繕や整備について、常に素早い対応を進めると同時に、中長期的な観点から必要な項目の抽出をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○増え続ける蔵書の整理 ○図書館周辺が整備された後の利活用の検討